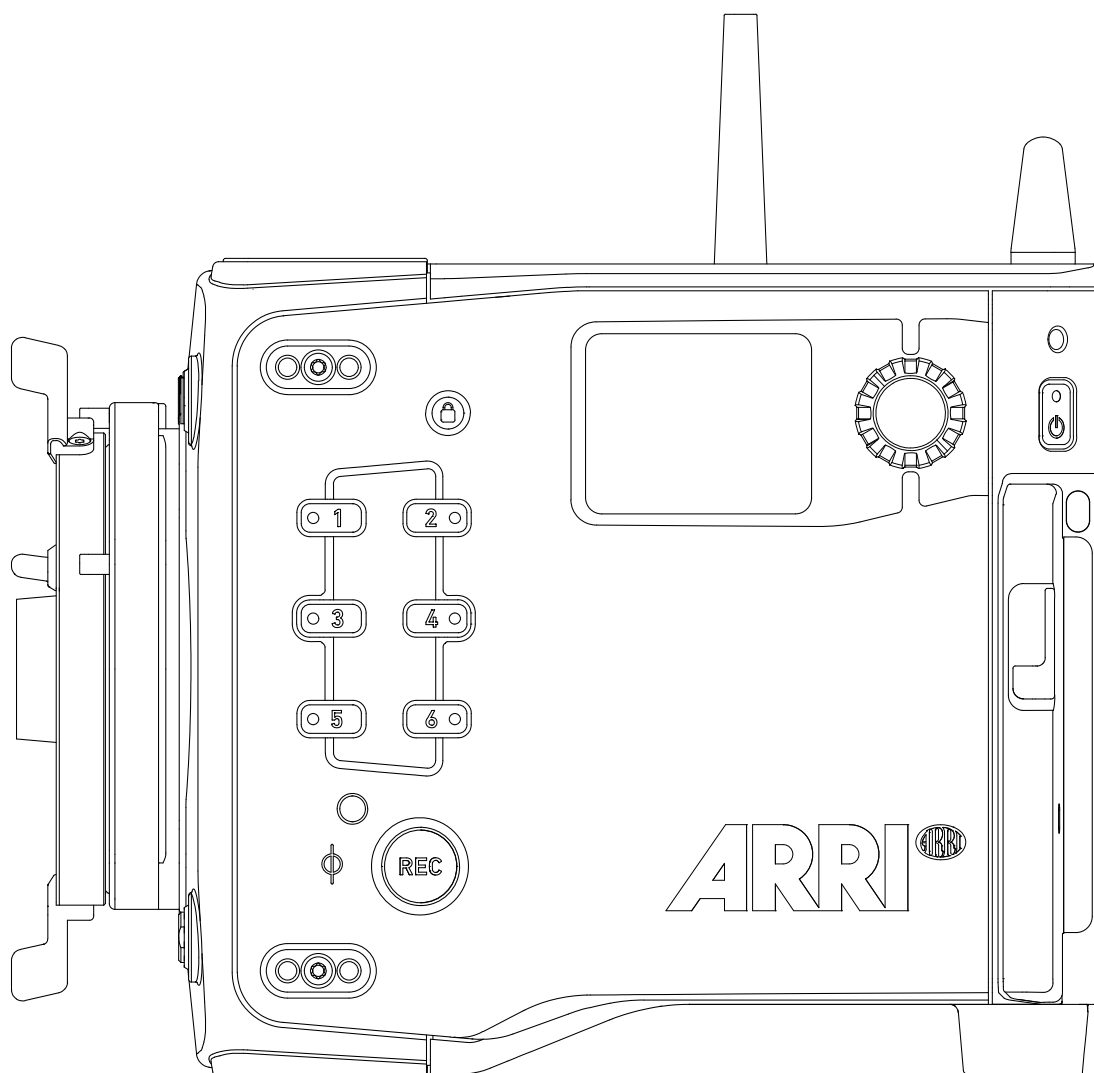


ALEXA 35

操作マニュアル

2024年1月 (V1.1, Japanese)



注意書き

製品を使用する前に、操作方法を読み理解すること。

商用顧客のみ使用できる製品である。

製品のアップデートや変更による最新の操作方法是、最新バージョンのARRIデータシートまたはデータブックなどを確認する。全ての製品を全世界で使用できるわけではない。対抗国であるかどうか、そして更なる情報などはARRIセールス代表者に連絡し確認する。

ARRIはこの書類に記載されてある情報において全く責任を負わない。記載事項は予告なく変更される可能性がある。

ARRIは常に製品とサービスの向上、製品の信頼性と安全性などを心がけていますが、全ての欠陥を無くすことは不可能だということを理解していただきたい。製品の故障や欠陥によるダメージや怪我、事故（死を含む）のリスクを無くすために、お客様には十分に安全事項を理解してもらいシステムを定められた利用法のための目的で使用していただきたい。

ARRIとその子会社は、契約または過失を含む不法行為に関わらず、または契約条件に組み込まれている明示または黙示に問わず、請求、表明、または訴訟に対する保証、要求、そして責任を一切負わない。いかなる場合も、ARRIまたはその子会社は、利益の損失、貯蓄の損失、または経済的損失を含む、特別、直接的、間接的、偶発的、または結果的な損害の回復に対して一切責任を負わないものとする。第三者による請求、ダウンタイム、善意、機器への損傷または交換、当社製品の組み立てや使用に関連する材料、商品の費用または回収、そしてその他のいかなる損害に対して一切の責任を負わない。

ARRIとその子会社を含め、ARRI製品の使用、または第三者のARRI製品の使用による特許、著作権、そしてその他の知的財産権の侵害に対する責任を一切負わないものとします。ARRIまたはその他の特許、著作権、そしてその他の知的財産権に基づいて、明示的や黙示的を含む方法でライセンスが付与されることはありません。ARRIとその子会社も、ARRI製品の使用、またはARRI製品の使用に起因する第三者の特許、著作権、そしてその他の知的財産権の侵害に対する責任を一切負わないものとします。ARRIまたはその特許、著作権、その他の知的財産権に基づいて、明示的あるいは黙示的な方法でライセンスが付与されることはありません。

ARRIとその子会社は、センサーの汚染、ピクセルの抜けまたは欠陥の発生、信号接続の欠陥、カメラやその他のシステムコンポーネントの不適切な取り扱いや校正、またはサードパーティーのデバイスとの非互換性によって発生した損失について責任を負いません。

前述の条項の一つはまたは全てが適用法によって許可されていない場合、適用法によって許容される最大限の条項が検証されます。

インプリント

© 2024 Arnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KG. 無断複製禁止

このシステムは Arnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KGの専有情報が含まれています。これは使用と開示の制限を含むライセンス契約に基づいて提供されており、著作権法によって保護されています。ソフトウェアのリバースエンジニアリングは禁止されています。

この出版物はArnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KGによる事前の許可なしに、電子的、機械的、写真複写、録音、またはその他の方法での複製や検索システムへの保存と送信をすることはできません。

製品の開発により、この書面の情報は予告なしに変更される場合があります。ここに含まれる情報および知的財産は、ARRIとクライアントの間での機密情報であり、ARRIの独占的財産である。書面に問題がある場合は、必ず書面にして報告して下さい。この文章が完璧であることを保証しません。

ARRI, ALEXA 35 および ARRIRAW は Arnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KGの商標または登録商標である。他のすべてのブランドまたは製品は、それぞれの所有者の商標または登録商標であり、そのように扱う必要がある。

ProRes

Apple ProRes 422 HQ, Apple ProRes 4444, Apple ProRes 4444 XQ, および ProRes のロゴは、Apple Computer Inc. の商標または登録商標です。

オリジナルバージョン

詳しくは

Arnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KG
Herbert-Bayer-Str. 10
80807 Munich
Germany

service@arri.com

www.arri.com/en/technical-service

目次

1	この書面について.....	5
2	製品について.....	6
2.1	ALEXA 35の紹介.....	6
2.2	使用目的.....	6
2.3	識別.....	6
2.4	環境条件.....	7
2.5	テクニカルデータ.....	7
2.6	寸法図.....	10
2.7	納品および保証の範囲.....	11
2.8	認定と安全基準.....	12
3	安全事項.....	16
3.1	安全規則と製品ラベル.....	16
3.2	一般的な安全上の注意.....	17
4	カメラ概要.....	21
4.1	カメラレイアウト.....	21
4.2	マルチビューファインダー MVF-2 レイアウト.....	24
5	取り付けと組み立て.....	25
5.1	アクセサリの接続.....	25
5.2	電源.....	26
5.3	ビューファインダーコネクション.....	28
6	基本操作.....	29
6.1	オンとオフの切り替え.....	29
6.2	メニュー操作.....	29
7	クリーニングと修理.....	30
7.1	クリーニング方法.....	30
7.2	修理.....	31
8	輸送と保管.....	32
9	破棄.....	33
10	ARRI サービスコンタクト.....	34

1 この書面について

この操作マニュアルは、システムの使用に携わる全ての利用者を対象としており、安全かつ意図したとおりにシステムを操作する方法について説明している。安全そして正しい使用を保証するために、全てのユーザーがシステムを初めて使用する前に操作マニュアルを必ず読む。

この操作マニュアルは製品のとても重要な一部であり、ユーザーがいつでも参照できるよう簡単にアクセスでき、機械から手の届く場所に保管しておく必要がある。

別冊のALEXA 35 ユーザーマニュアルには、カメラの特徴と機能に関するより細かい情報が含まれている。www.arri.comにアクセスして、ALEXA 35ユーザーマニュアルをダウンロードして下さい。

次の所有者のために、操作マニュアル、ユーザーマニュアル、およびシステムの操作に必要な書面は全て安全な場所に保管しておいてください。

文章の改訂履歴

Document ID: D45 10006703

バージョン	作成	日付	説明
1.0	K10948	04.07.2022	イニシャルリリース
1.01	K11158	22.12.2022	認証が更新されました
1.02	K11206	27.02.2023	サービス連絡先が更新されました
1.1	K11240	17.04.2023	バージョン SUP 1.1
1.11	K11320	17.08.2023	認証が更新されました
1.12	K11390	2024 年 1 月 30 日	銘板に合わせた入力電圧

2 製品について

2.1 ALEXA 35の紹介

10年以上にわたり、ALEX 3 sensor と ARRI Color Scienceの組み合わせは、ALEXAおよびAMIRAカメラを使用したプロの映画業界におけるデジタル画質のゴールドスタンダードを確立してきました。

現在ALEXA 35 カメラの導入により、ARRIは新しい Super 35 format 4.6K 3:2 ALEX 4 sensor と REVEAL Color Scienceでさらに高い水準を確立することができました。ALEXA 35はSuper 35およびLFレンズ、球面およびアナモルフィックの4Kマンドートを満たしながら、大幅に高い露光ラチチュード、改善された色再現、より優れた外観処理、そして向上したクリエイティブコントロールを撮影監督に提供できる。以前からある使い慣れたコントロールとカスタムメイドのアクセサリーの新しいラインを備えたALEXA 35は、最も用途の広いSuper 35映画用カメラです。

2.2 使用目的

注意

製品の全てのバージョンは、専門家により使用のみを目的としており、プロの担当者のみが使用できます。すべてのユーザーは、取扱説明書とユーザーマニュアルを読んで理解する必要があります。この書面で記載されている目的のみで製品を使用してください。関連するすべての指示と説明に常に従ってください。

ARRI ALEXA 35は、様々な配信フォーマットと解像度で画像を記録するためのみに使用される35mmデジタルカメラである：

- Open Gate 4.6K, 16:9 4.6K, 4K, UHD, 2K とHD 録画解像度
- ARRIRAW と Apple ProRes codecs
- LogC4 または ARRIRAW エンコーディング
- Codex Compact Drive 録画
- 最高 120 fps

ALEXA 35は、取扱説明書およびユーザーマニュアルに記載されている方法のみで使用する。その他の使用法は不適切と見なされ、被害や事故および物的損害を引き起こす可能性がある。ARRIは、不適切な使用によって生じた損害または変更について責任を負いません。

製品全体の変更または交換をすることはできません。

2.3 識別

製品ラベル

カメラのシリアル番号は、カメラの左側に位置するメディアベイドアの横に製品ラベルに記載されている。



シリアル番号には製品番号の最後 5 桁の数字が含まれている K1.0039373-XXXXX.
(こちら: 50103)

2.4 環境条件

ALEXA 35 は、特定の環境条件のみで使用および保管する必要があります。試運転または操作をする前に、次の条件を確認してください：

電気必要条件	インプットボルテージ: 20.5 V - 33.6 V DC
操作温度	-20° C から +45° C / -4° F から +113° F
保管温度	-30° C から +70° C / -22° F から +158° F
湿度	0-95% RHから -20° C to +45° C / -4° F から +113° F

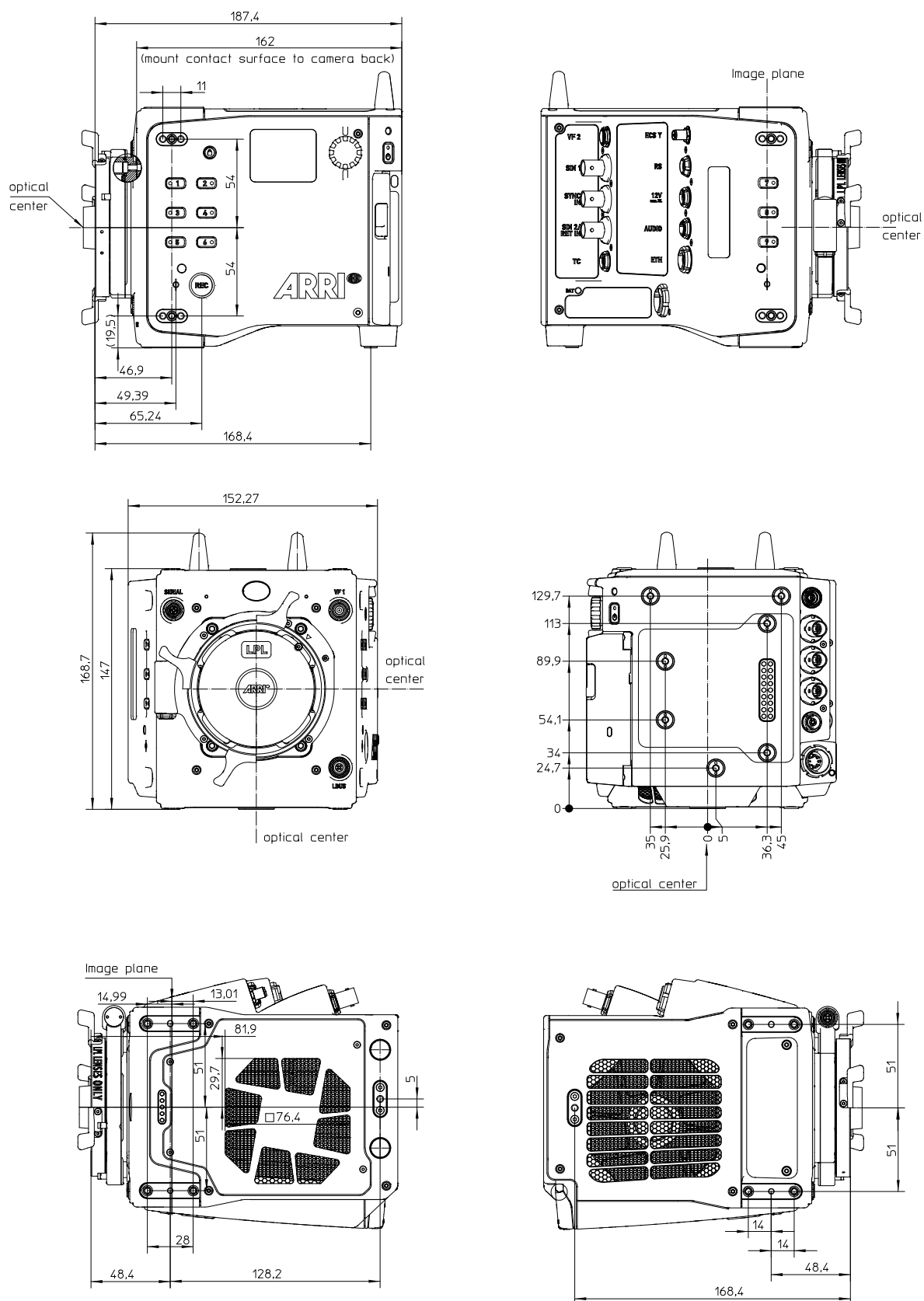
2.5 テクニカルデータ

センサータイプ	Bayer/パターンカラーフィルターアレイを備えたSuper 35 フォーマット ARRI ALEV 4 CMOS sensor				
センターのフォトサイトとサイズ	4608 x 3164 27.99 x 19.22 mm / 1,102x 0,757 「 Ø33.96 mm / 1,337 「				
センサーのフレームレート	0.75 - 120 fps				
プロジェクトのフレームレート	23.976, 24, 25, 29.97, 30, 47.952, 48, 50, 59.94, 60 fps				
重さ	2.9 kg / 6.4 lbs (スリーアンテナ付きカメラボディー + LPL マウント (LBUS))				
フォトサイトピッチ	6.075 µm				
センサーモード	アクティブイメージリア (寸法)	イメージサークル Ø	アクティブイメージリア (フォトサイト)	録画解像度 (ピクセル)	最高 fps*
4.6K 3:2 Open Gate	28.0 x 19.2 mm 1,102 x 0,756 「	33.96 mm 1,337 「	4608 x 3164	4.6K (4608 x 3164)	75 fps (ARRIRAW) 60 fps (ProRes)
4.6K 16:9	28.0 x 15.7 mm 1,102 x 0,618 「	32.10 mm 1,264 「	4608 x 2592	4.6K (4608 x 2592)	75 fps (ARRIRAW)
				4K (4096 x 2304)	75 fps (ProRes)
4K 16:9	24.9 x 14.0 mm 0,980 x 0,551 「	28.57 mm 1,125 「	4096 x 2304	4K (4096 x 2304)	120 fps (ARRIRAW) 100 fps (ProRes)
				UHD (3840 x 2160)	120 fps (ProRes)
				2K (2048 x 1152)	120 fps (ProRes)
				HD (1920 x 1080)	120 fps (ProRes)
4K 2:1	24.9 x 12.4 mm 0,980 x 0,490 「	27.82 mm 1,095 「	4096 x 2048	4K (4096 x 2048)	120 fps (ARRIRAW) 120 fps (ProRes)
3.8K 16:9	23.3 x 13.1 mm 0,918 x 0,516 「	26.8 mm 1,054 「	3840 x 2160	UHD (3840 x 2160)	120 fps (ARRIRAW)
3.3K 6:5	20.22 x 16.95 mm 0,796 x 0,693 「	26.38 mm 1,039 「	3328 x 2790	3.3K (3328 x 2790)	100 fps (ARRIRAW) 75 fps (ProRes)
				4K 2.39:1 Ana. 2x (4096 x 1716)	100 fps (ProRes)
3K 1:1	18.7 x 18.7 mm 0,737 x 0,737 「	26.45 mm 1,041 「	3072 x 3072	3K (3072 x 3072)	100 fps (ARRIRAW) 90 fps (ProRes)
				3.8K 2:1 Ana. 2x (3840 x 1920)	100 fps (ProRes)
2.7K 8:9	16.66 x 18.75 mm 0,656 x 0,738 「	25.09 mm 0,988 「	2743 x 3086	UHD 16:9 Ana. 2x (3840 x 2160)	100 fps (ProRes)
2K S16 16:9	12.4 x 7.0 mm 0,490 x 0,276 「	14.24 mm 0,561 「	2048 x 1152	2K (2048 x 1152)	120 fps (ProRes)
* Codex コンパクトドライブ 2TB付き					

露光指数	1/3 ストップで EI 160 - 6400から調整可能
露光ラティチュード	17 ストップ
シャッター	電子シャッター 5.0°- 356° または 1s - 1/8000s
コーデックの記録	MXF/ARRIRAW MXF/Apple ProRes 4444 XQ MXF/Apple ProRes 4444 MXF/Apple ProRes 422 HQ
メディアの記録	Codex Compact Drive 1TB (CA08-1024), Codex Compact Drive 2TB (CB16-2048)
モードの記録	標準リアルタイム録画、事前録画
ビューファインダータイプ	マルチビューファインダー-MVF-2 OLED 付きビューファインダーディスプレイ (1920 x 1080) と 4「LCD フリップアウトモニター(800 x 480)
ビューファインダー視度	視度が-5 から +5 で調整可能
カラーアウトプット	Rec 709, Rec 2020, Rec 2100 PQ, Rec 2100 HLG, LogC4
ルックコントロール	ARRI テクスチャー カスタムカラールック (ARRI Look File ALF4 または ARRI Look Library)
ホワイトバランス	オートとマニュアルのホワイトバランス、2000K から 11000K調整可能 色補正 -16 から +16 CC調整可能 (1 CC は035 Kodak CC 値または 1/8 Rosco 値に対応)
フィルター	4 ポジション内蔵電動NDフィルタ: クリア, 0.6, 1.2, 1.8 固定光学ローパス, UV, IR フィルター
レンズスクイーズファクター	1.00, 1.25, 1.30, 1.33, 1.50, 1.65, 1.80, 1.85, 2.00
露出およびフォーカスツール	偽色、ズーム、絞り、カラーピーキング
オーディオ録画	4 チャンネルリニア PCM (24 bit, 48 kHz)
画像アウトプット	MVF-2 ビューファインダー用の2x VFカスタムCoaXPressコネクター 2x 12G SDI (BNC) 422 1.5G HD, 422 3G HD, 444 3G HD, 422 6G UHD, 422 12G UHD, 444 12G UHD
インターフェイス	レンズモーター用1x LBUS (LEMO 4-pin)デジチェーン可能 距離測定アクセサリ用の1x SERIAL (LEMO 4-pin) タイムコード入力・出力用の1x TC (LEMO 5-pin) リモートコントロールとサービス用の1x ETH (LEMO 10-pin) Genlock同期用の1x SYNC IN (BNC) 1x RET IN (BNC, SDI 2で切り替え可能) ユーザー設定、ルックファイルなどの1x USB-C 1x リアインターフェイス (18-pin Pogo) 1x トップインターフェイス (5-pin Pogo)
オーディオインプット	バランスステレオライン用の1x AUDIO (LEMO 6-pin) (ライン入力最大レベル +24 dBu correlating から 0 dBFS) スクラッチオーディオ用2つの内蔵マイク オーディオ拡張モジュールAEM-1を使用:追加の 3x TA3 コネクター (MIC/Line, +48V, AES)
オーディオアウトプット	1x 3.5 mm ステレオヘッドフォンコネクター (MVF-2にて) 2x SDI (埋め込みオーディオ)
パワーインプット	1x PWR (LEMO 8-pin) 1x BAT (カメラリアインターフェイス / バッテリーアダプター) 20.5 V - 33.6 V DC
パワーアウトプット	1x RS (Fischer 3-pin) 24 V アクセサリの電源出力、開始・停止、シャッターパルス用 12 V アクセサリ電源出力用の1x 12 V (LEMO 2-pin) レンズモーター用の1x LBUS (LEMO 4-pin) および 24 V 電源出力、デジチェーン可能 バランスステレオライン入力と12Vアクセサリ電源出力の1x AUDIO (LEMO 6-pin) リモートコントロール、サービス、24Vアクセサリ電源出力用の1x ETH (LEMO 10-pin) 配電モジュール PDM-1の場合: 4x 24 V, 2x 12 Vと 1x D-Tap

リモートコントロールオプション	ARRI 電子コントロールシステム(ECS) WiFiおよびイーサネットを介した電話、タブレット、ラップトップからのWebベースのリモートコントロール WiFiとイーサネットからのカメラアクセスプロトコル(CAP) カスタム制御インターフェースと統合するためのGPIOインターフェース
ワイヤレスインターフェース	内蔵WiFiモジュール (IEEE 802.11b/g) ARRI ECSレンズ、カメラ、リモコン用の内蔵ホワイトラジオ
レンズマウントとアダプター	ARRI LPL マウント (LBUS) ARRI PL-to-LPL アダプター ARRI PL マウント (LBUS) ARRI PL マウント (Hirose) ARRI EF マウント (LBUS) ARRI用Leitz M マウント
フランジバックの深さ	LPL マウント: 44 mm , PL マウント: 52 mm
消費電力	~ 90 W (カメラ本体と MVF-2 標準、すべてのアクセサリで最大 310 W)
寸法 (HxWxL)	147 x 152.5 x 203 mm / 5.8 x 6.0 x 8.0 「 (LPL レンズマウント付きカメラボディー)
操作温度	-20° C から +45° C / -4° F から +113° F @ 0-95% RH
保管温度	-30° C から +70° C / -22° F から +158° F
サウンドレベル	< 20 dB(A) で 30fps, 4K録画 16:9 - UHD, Apple ProRes 4444XQ, ≤ +30° 周囲温度
ライセンス	ALEXA 35 Cine ライセンス

2.6 寸法図



LPL レンズマウント付きカメラ本体。全ての寸法はmm表記。

2.7 納品および保証の範囲

注意

パッケージはリサイクル可能な素材です。環境に配慮し、梱包材は適切な廃棄場所に破棄してください。

常に地域の規制に従って保管、発送、廃棄してください。ARRIは不適切な保管、出荷、または廃棄によって生じた結果に対して責任を負いません。

配送時に、パッケージと内容が損なわれていないか確認してください。破損した製品の配達は受け取らないでください。

K0.0041724 ALEXA 35 本体とLPLレンズマウントセット

次のものが含まれます:

- 1x K1.0039373 ALEXA 35 カメラ本体
- 1x カメラフロントカバー
- 1x USB-C メモリースティック
- 1x ホワイトラジオアンテナ
- 2x WiFi アンテナ
- 1x ツールセット
- 1x K2.0018983 LPL マウント (LBUS)
- 1x K2.0016936 PL-to-LPL アダプター
- 1x K2.0023751 B-マウントバッテリーアダプター
- 1x K2.0034180 バランスユティリティーダブテールBUD-1

K0.0042900 ALEXA 35 本体とPLレンズマウントセット

次のものが含まれます:

- 1x K1.0039373 ALEXA 35 カメラ本体
- 1x カメラフロントカバー
- 1x USB-C メモリースティック
- 1x ホワイトラジオアンテナ
- 2x WiFi アンテナ
- 1x ツールセット
- 1x K2.0042651 PL マウント (LBUS)
- 1x K2.0023751 B-マウントバッテリーアダプター
- 1x K2.0034180 バランスユティリティーダブテール BUD-1

保証書

保証の範囲については最寄りのARRIサービスパートナーにお問い合わせください。ARRIは不適切な出荷、またはサードパーティー製品の使用による結果について責任を負いません。

2.8 認定と安全基準

承認情報

ARRI ALEXA35はヨーロッパ(CE)、米国(FCC)、英国(UKCA)、カナダ(ICES)、中国(CMIIT)、日本(MIC)、オーストラリア(SDoC)、韓国(ICC)、タイ(SDoC)での使用が承認されています。

他の国での輸入および使用は、法的または公式に規制の対象となる場合があります。輸入または使用をする前に、適用される法律、規制、および管理上の要件と規制を理解し、これらの要件と規制を確実に遵守することは、輸入者またはユーザーの責任です。これには必要であるすべての承認または登録の申請と所得が含まれます。

合理的かつ法的に可能な限り、ARRIは技術文書または宣言を提供することにより、申請に関連する要求をサポートします。輸入者またはユーザーは、製品を出荷あるいは使用する国で適用される法律、規制、そして管理上の要件と規制を理解し、それらを遵守していることを確認します。さらに、その国に必要な登録や承認などの手配を確認します。

ARRIが登録または認証を取得している国を覗き、製品の輸入または使用に関する法律、規制、または管理上の要件に起因するすべての義務からARRIを解放します。お客様は、ARRIに対する要求から生じる可能性のあるすべての請求、損害、損失、責任、そして費用（弁護士またはその他の専門家を利用する場合の料金を含む）からARRIを補償、防御、および無害にすることに同意するものとします。上記に記されている内容は義務であることを確認します。

EU適合宣言



ブランド名：	ARRI
製品情報：	デジタルカメラシステム ARRI ALEXA 35 （ヨーロッパ設定）

指定された製品は、次の欧州指令の仕様に準拠しています。

- 無線機器の市場での利用可能化に関連する加盟国の法律の調和に関する2014/53/EU 2014年4月16日の欧州議会および理事会の指令 - OJ L 153, 5月22日 2014, p. 62–106.
- 電気および電子機器における特定の有害物質の使用の制限に関する2011/65/EU 2011年6月8日の欧州議会および理事会の指令 - OJ L 174, 7月1日 2011, p. 88–110.

欧州指令の要件への準拠は、次の基準の適用によって証明されました：

- EN 62368-1: 2020 + A11: 2020
- EN 62311: 2008
- EN 55032: 2015; EN 61000-3-2: 2014; EN 61000-3-3: 2013; EN 55035: 2017
- ETSI EN 301 489-1 V2.2.3 (さらにカバーされたバージョンV1.9.2);
ETSI EN 301 489-17 V3.2.4; EN 300 328 V2.1.1

上記の宣言の目的は、電子機器と電気機器における特定の有害物質の使用の資源に関する欧州議会および理事会の指令2011/65/EUおよび委員会委任指令(EU) 2015/863 3月31日2015の規定に準拠しています。

製造者は、この適合宣言を発行する責任を単独で負います。

2021/10/25付のEU適合宣言の付録I

この付録では、次の製品について説明します：**ARRI ALEXA 35**

とこのデバイスに適用可能なすべてのアンテナのタイプ一覧。

製品	製造者	モデル名	ゲイン (dBi)	放射線パターン	タイプ	コネクター
ECSホワイトラジオRFモジュールEMIP400s用:						
1	Proant	333 (Ex-it 2400 折りたたみ式)	2.0	全方向性	ダイポール	リバーズSMA
WiFi 2.4 GHz RF モジュールST60-2230用:						
2	Radiall	R380.500.150	0.0	全方向性	モノポール	リバーズ SMA

英国の適合宣言



ブランド名: ARRI
製品情報: デジタルカメラシステム**ARRI ALEXA 35**

指定された製品は、以下の英国の規制の仕様に準拠しています:

- 電磁適合性規則2016 (SI 2016 No. 1091 によって修正された SI 2019 No. 696)
- 電気機器 (安全) 規則 (SI 2017 No. 1206 によって修正された SI 2019 No. 696)
- 電気電子機器規則における特定の有害物質の使用の制限2012 (SI 2012 No. 3032 によって修正された SI 2020 No. 1647 SI 2021 No. 422 および SI 2019 No. 492)

英国の規制の要件への準拠は、次の基準に適用することで証明されました。

- EN 55032:2015 + A11:2020; EN 55035:2017 + A11:2020
- IEC 62368-1:2018
- EN IEC 63000:2018

製造者は、この適合宣言を発行する責任を単独で負います。

FCC コンプライアンスステートメント

クラスBステートメント: この機器はテスト済みであり、FCC規則パート15に準拠したクラスBデジタルデバイスの制限を守っていることが確認されている。これらの制限は、住宅設備での有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されている。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり指示に従って設置や使用を行わない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性がある。特定の設置で干渉が発生しないという保証もない。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、機器の電源をオフにしてから再起動することで判断できる。ユーザーは、次の1つ以上の方法で干渉を修正することをお勧めする:

- ▶ 受信アンテナの向きまたは位置を変える
- ▶ 機器と受信機の間隔を広げる
- ▶ 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続する
- ▶ ディーラーまたはプロのラジオ・テレビ専門家に相談をする



WiFi モジュール
ECS トランシー
バーモジュール
FCC ID: SQG-60SIPT
FCC ID: Y7N-EMIP400

カナダ産業省コンプライアンスステートメント

カナダの ICES-003 クラスB仕様に準拠している

このデバイスは、カナダのイノベーション科学経済開発省のライセンス免除 RSS に準拠したライセンス免除送信機・受信機が含まれている。操作には、次の二つの条件が適用される。このデバイスは干渉を引き起こされない可能性がある。このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れる必要がある。

WiFi モジュール IC ID: 3147A-602230C

ECS トランシーバーモジュール IC ID: 9482A-EMIP400

中国

ALEXA 35

CMIIT ID: 2021AP13709

日本



WiFi モジュール 003-170091
ECS トランシーバーモジュール 020-180030

台湾

設備名稱：ALEXA 35 攝影機 型號 (型式) ALEXA						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr6)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
圖像傳感器組件	0	0	0	0	0	0
塑膠外殼	0	0	0	0	0	0
連接器	0	0	0	0	0	0
面板	0	0	0	0	0	0
備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。 備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值 備考3. “-” 係指該項限用物質為排除項目。						

オーストラリアとニュージーランド



ALEXA 35

韓国



ALEXA 35

認証番号:
R-R-ARg-ALEXA35

シンガーポール

WiFi モジュール	N2162-22
ECS トランシーバーモジュール	N2161-22

フィリピン



ALEXA 35	ESD-RCE-2229917
----------	-----------------

タイ

サプライヤーの適合宣言 S00783-22

アラブ首長国連邦

ALEXA 35	ER10429/22
----------	------------

エジプト



ALEXA 35	TAC.14022226931.WIR
----------	---------------------

南アフリカ



ALEXA 35	TA-2022/0070
----------	--------------

メキシコ



ALEXA 35	NYC-2202CT2060
----------	----------------

3 安全事項

この安全情報は、一般的な製品固有の操作手順に追加されるものであり、安全上の理由から厳密に遵守する必要がある。システムを操作またはインストールする前に、すべての安全および操作手順を読んで理解すること。将来参照するために、すべての安全および操作手順を保管すること。自分自身や他の人への怪我やシステムや他の物体への損傷を避けるために、常にこのデバイスに付属のドキュメントの指示に従うこと。

組み立てと操作は、システムに精通した訓練を受けたスタッフのみが行う権利がある。このドキュメントで推奨されているツール、材料、および手順のみを使用すること。他の機器の正しい使用法に関しては、製造元の指示を参照する。

3.1 安全規則と製品ラベル

安全および警告メッセージの構造

以下の指示では、安全指示、警告記号、および注意喚起後を使用しており、さまざまなレベルのリスクに注意を向けている：

▲ 警告
警告回避しないと、死亡または重傷を負う可能性のある潜在的に危険な状況を示します。 ▶ この危険な状況を回避するために、常に推奨される対策に従うこと。
▲ 注意
注意回避しなければ、軽傷または中程度の損害を引き起こす可能性がある潜在的に危険な状況を示す。 ▶ この状況を回避するために、常に推奨されている対策に従うこと。
注意
注意物的損害をもたらす可能性のある潜在的に危険な状況を意味する。 ▶ この状況を回避するために、常に推奨されている対策に従うこと。
注意
安全性とは関係ない、 注意 手順を明確化または簡素化するための追加情報を提供する。

警告記号と製品ラベル



一般的な警告サイン



電圧の警告



高温面の警告



手の怪我の警告



押し潰される危険性の警告



地上の障害物の警告



製品を初めて使用する前に、すべての指示を入念に読むこと。



DC電力を必要とする、または生成する電子機器に見られる直流記号

3.2 一般的な安全上の注意

▲ 警告



カメラシステムに明らかな損傷がある場合の操作

短絡による感電や火災の危険あり。

- ▶ 電線やハウジングが目に見えて損傷している場合は、システムを使用しないこと。
- ▶ マニュアルに記載されているタイプの電源のみを使用してシステムを操作する。
- ▶ ケーブルではなく、電源プラグをつかんで電源ケーブルを抜く。
- ▶ 動作レベルを超える湿度のある場所でシステムを操作したり、水や湿気にさらしたりしない。
- ▶ システムを濡らさないこと。
- ▶ 鋭いエッジ（板金、プロファイル、その他のカットエッジなど）にケーブルを敷設しないこと。ケーブルが損傷すると、感電、短絡、または火災の原因となる可能性がある。
- ▶ システムから安全対策（警告ステッカーや塗装マークのついたネジを服）を取り外したり、無効にしないこと。
- ▶ 修理は認定されたARRIサービスパートナーのみが行うことができる。

▲ 警告



システム部品の落下

システムの組み立てや設置が不十分な場合、システムが落下して重傷を負ったり、システムや資産に損傷を与える危険性がある。

- ▶ 設置と操作は、システムに精通した訓練を受けたプロの担当者のみが行うことができる。事故防止規則を遵守する。
- ▶ カメラシステムを不安定なトロリーや台車、スタンド、三脚、ブラケット、テーブル、またはその他の不安定なサポートデバイスの上に置かないでください。
- ▶ カメラは常に専用のサポートデバイスに置くこと。
- ▶ カメラシステムとその付属品を落下や転倒から保護する。一般のおよび地域の安全規制を遵守すること。
- ▶ カメラクレーンでカメラシステムを使用する場合は、適切な安全ロープを使用する必要がある。

▲ 警告



傾斜面または安全ではない面へのカメラシステムの配置

カメラシステムが転倒して怪我をする危険性あり。

- ▶ 事故防止規則を遵守すること。
- ▶ カメラシステムを水平で安定した地面に置く。
- ▶ システムを不安定なトロリーや台車、スタンド、三脚、ブラケット、テーブル、またはその他の不安定なサポートデバイスの上に置かないこと。
- ▶ カメラは常に専用のサポートデバイスに置いてください。
- ▶ ARRIによって承認されたアクセサリのみを使用すること。ARRIによって承認されていないアクセサリの使用は、ご自身の責任で行うこと。関連するすべての安全ガイドラインを遵守すること。

▲ 警告**人や物によるカメラシステムの過負荷**

カメラシステムが転倒して怪我をする危険性あり。

- ▶ カメラシステムに寄りかからない。
- ▶ カメラシステムに無許可で物体を置かないこと。
- ▶ 許可されていない物体をカメラシステムに掛けない。
- ▶ ARRIによって承認されたアクセサリーのみを使用すること。ARRIによって承認されていないアクセサリーの使用は、ご自身の責任で行うこと。関連するすべての安全ガイドラインを遵守すること。

▲ 警告**カメラの電源が入っている時にレンズマウントを変更する**

感電およびカメラとレンズマウントへの恒久的な損傷のリスク。

- ▶ レンズマウントを交換する前に、必ずカメラの電源を切り、すべての電源を切断する。

▲ 注意**湿気が多い環境で、凝縮したジョウチアでカメラまたはカメラアクセサリーを使用する**

カメラとカメラアクセサリーを涼しい場所から暖かい場所に移動するとき、そしてカメラを湿気が多い環境で使用するときはカメラの内部、センサー、および内部または外部の電気接続に凝縮が生じることがあります。凝縮状態でカメラを操作すると、短絡による感電や火災の危険がある。

- ▶ 凝縮が発生したときは、カメラおよびカメラアクセサリーを絶対に操作しない。
- ▶ カメラとカメラアクセサリーを涼しい環境から暖かい環境に移動した後、システムがウォームアップするまでしばらく待つ。
- ▶ 凝縮のリスクを減らすために、より暖かい保管場所を見つけてください。

▲ 注意**カメラ本体とカメラアクセサリーの高温面**

長時間の操作、高いデータレート、または高い周囲温度での操作中はカメラの表面とファン出口周辺が高温になる可能性が高い。直射日光により、カメラのハウジング温度が60度(140°F)を超える可能性がある。

- ▶ カメラ電源が入ってる間は、ファンの出入り口を覆ったり、遮ったり、塞いだりしないこと。
- ▶ 操作中は、カメラシステムを熱源の近くに置かないこと。
- ▶ 25°(77°F)を超える周囲温度では、カメラとカメラアクセサリを直射日光から保護する。

▲ 注意**記録媒体の高温表面**

長時間の操作、高いデータレート、または高い周囲温度での操作中はカメラの記録メディアは暑くなっているため、取り外した直後に長時間保持すると火傷を引き起こす可能性がある。

- ▶ 記録メディアを3秒以上取り扱わないこと。すばやく慎重に取り外すこと。
- ▶ 記録メディアを取り外す時は、保護手袋を着用するか事前に冷ましておくことを検討する。
- ▶ 記録媒体（特にカメラ本体に面する側）にラベルや粘着テープを貼らないこと。適切な熱伝導を確保するには、記録媒体が熱面に完全に接触している必要がある。

▲ 注意**回転レンズモーター**

指を押し潰したり、長い髪や宝石、衣類が引っかかるリスクあり。

- ▶ レンズモーターがレンズに正しく取り付けられていることを確認すること。
- ▶ レンズモーターギアが動いている間は触れないこと。
- ▶ 長い髪の毛やゆったりした衣服をモーターギアの歯から遠ざける。
- ▶ カメラに接続されているケーブルは、モーターギアの歯から離すこと。

▲ 注意**床に接続されたケーブル**

接続されたケーブルにつまずいたり、落下が生じたり、滑って怪我をする危険性あり。

- ▶ カメラおよびカメラアクセサリに接続されているケーブルは、常に適切に固定する。
- ▶ つまずかないようにケーブルを取り付ける。
- ▶ 必要に応じて、ケーブルダクトを使用するか、粘着テープでケーブルを固定する。
- ▶ 移動をする前に、カメラとカメラアクセサリからケーブルを外す。

▲ 注意**カメラ操作中の不健康な姿勢または過度の運動**

カメラをショルダーモードで使用したり、ポータブルスタビライザーシステムなどで使用したり、一般的に輸送用に持ち運んだりすると長期的な体への損傷のリスクがある。

- ▶ カメラを操作および携帯する時は、人間工学に基づいた姿勢を確保する。

注意**高エネルギー光源**

カメラセンサーおよび / またはビューファインダーディスプレイへの恒久的な損傷。

- ▶ カメラセンサーを直射日光、非常に明るい光源、または高エネルギー光源（レーザービームなど）に向けないこと。
- ▶ ファインダー接眼レンズを直射日光、非常に明るい光源、または高エネルギー光源（レーザー光線など）に向けないこと。

注意

**オープンレンズマウント**

カメラにレンズやレンズキャップが取り付けられていない場合、汚れやほこりの粒子がカメラに入り、センサーカバーガラスに付着する可能性がある。センサーカバーガラス上の粒子は、あとでカメラによって作成された記録で見ることができる。

- ▶ カメラにレンズが取り付けられていない場合は、レンズマウントに保護キャップを取り付ける。
- ▶ 見覚えのないスポットが画像に表示されている場合は、ARRIサービスに連絡してカメラを検査してもらう。

注意

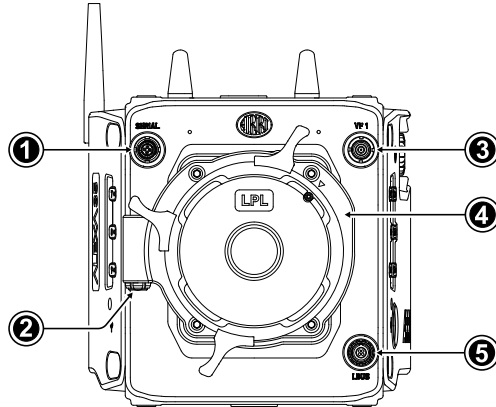
**オンボードモニター接続**

電力サージによるSDIドライバーチップの損傷。

- ▶ 必ず最初に電源ケーブルを接続してからBNCケーブルを接続する。電源ケーブルとBNCケーブルを接続するとすぐにカメラそしてアクセサリーのオンとオフを切り替えることができる。
- ▶ 必ず最初にBNCケーブルを外してから、電源ケーブルを外す。
- ▶ BNCケーブルでカメラに接続するアクセサリーに電力を供給する場合は、シールド付き電源ケーブルのみを使用すること。プラスピンのみがシールドされた電源ケーブルに接続されている場合、シールドは電源リターンとして機能するために、SDI出力に損傷を与えることはない。

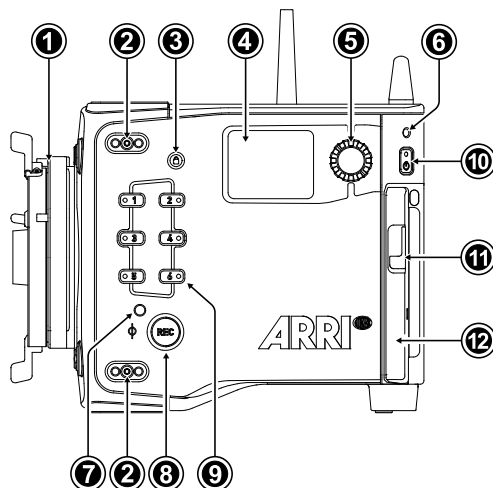
4 カメラ概要

4.1 カメラレイアウト



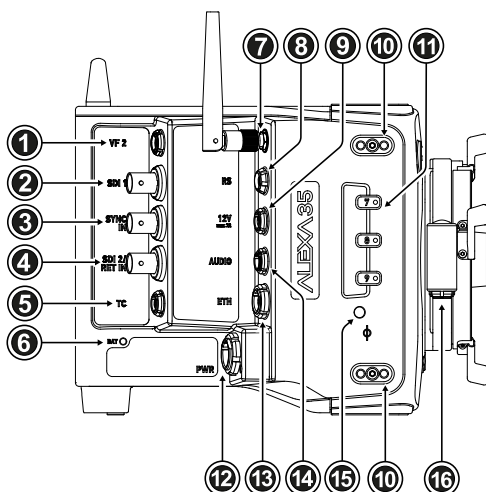
カメラフロント

- 1 SERIAL コネクター
- 2 LBUS コネクター(Lens Mount上)
- 3 VF 1 ビューファインダーコネクター
- 4 レンズマウント (here: LPL マウント)
- 5 LBUS コネクター



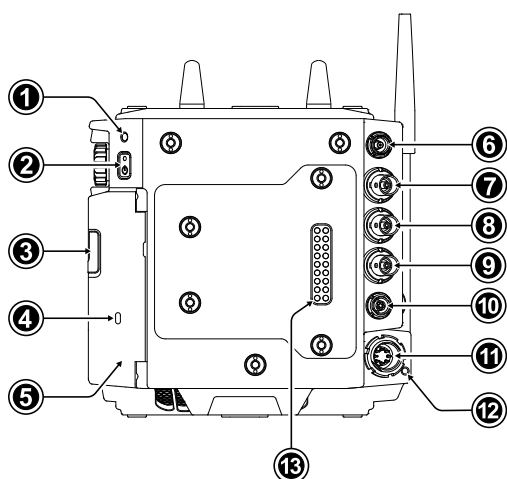
カメラ左

- 1 レンズマウント (here: LPL マウント)
- 2 サイドアタッチメントポイント
- 3 ###ボタン
- 4 サイドディスプレイ
- 5 サイドディスプレイジョグホイール
- 6 リアカメラステータス LED
- 7 レフトカメラステータス LED
- 8 RECボタン
- 9 ユーザーボタン1-6
- 10 ###ボタン
- 11 メディアドアリリース
- 12 メディアドア



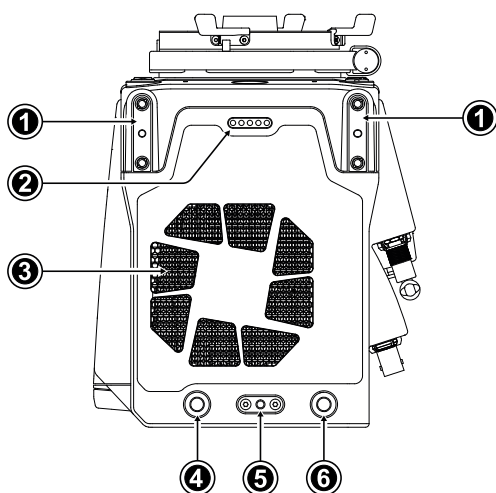
カメラ右

- 1 VF 2 ビューファインダーコネクター
- 2 SDI 1コネクター
- 3 SYNC IN コネクター
- 4 SDI 2 / RET IN コネクター
- 5 TC (タイムコード) コネクター
- 6 バッテリー LED
- 7 ECS ホワイトラジオアンテナコネクター
- 8 RS コネクター
- 9 12V コネクター
- 10 サイドアタッチメントポイント
- 11 ユーザーボタン7-9
- 12 PWR コネクター
- 13 ETH コネクター
- 14 AUDIO コネクター
- 15 ライトカメラステータスLED
- 16 LBUS コネクター (Lens Mount上)



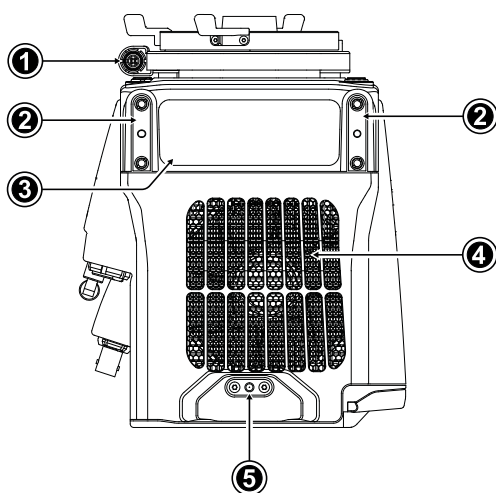
カメラ後ろ

- 1 リアカメラステータスLED
- 2 ###ボタン
- 3 メディアドアリリース
- 4 メディアLEDウィンドー
- 5 メディアドア
- 6 VF 2 ビューファインダーコネクタ
- 7 SDI 1 コネクタ
- 8 SYNC IN コネクタ
- 9 SDI 2 / RET IN コネクタ
- 10 TC (タイムコード) コネクタ
- 11 PWRコネクタ
- 12 PWR ステータス LED
- 13 カメラリアインターフェイス



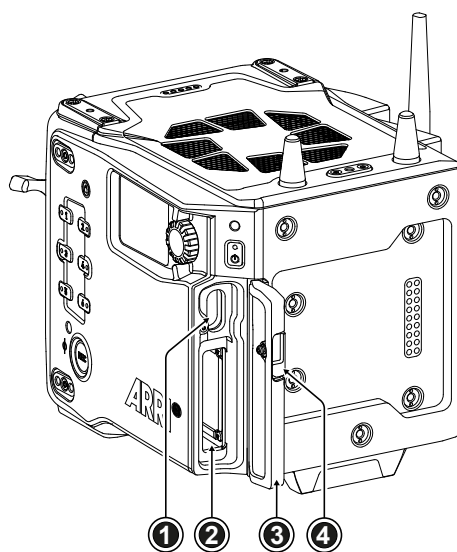
カメラトップ

- 1 トップアタッチメントポイント
- 2 トップコネクタ
- 3 ファンアウトレット
- 4 WiFi アンテナコネクタ
- 5 トップアタッチメントポイント
- 6 WiFi アンテナコネクタ



カメラボトム

- 1 LBUS コネクタ (Lens Mount上)
- 2 ボトムアタッチメントポイント
- 3 適合ラベル
- 4 ファンインテイク
- 5 ボトムアタッチメントポイント



メディアベイ

- 1 USB-C コネクター
- 2 記録メディアスロット
- 3 メディアドア
- 4 メディアドアリリース

4.2 マルチビューファインダー MVF-2 レイアウト

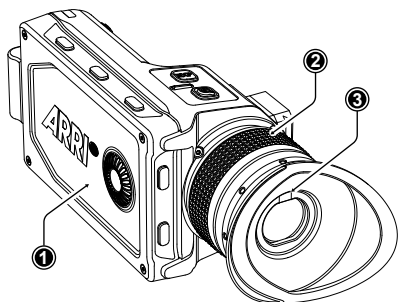
注意



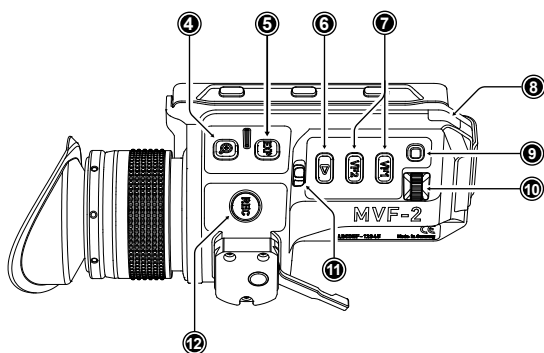
ビューファインダー-OLEDディスプレイの永続的なアクティブ化

永続的にアクティブ化すると、ファインダー-OLEDディスプレイに不可逆的な焼き付きが発生する可能性がある。

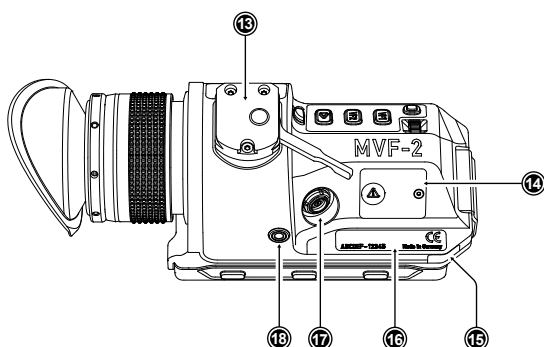
- ▶ ファインダー近接センサーを覆わないこと。覆われると、ファインダー-OLEDディスプレイは永続的にオンになる。
- ▶ ビューファインダーを覆う必要がある場合は、最初にEVF電源設定を使用してビューファインダー-OLEDディスプレイを無効にする。
- ▶ 高温な環境で撮影するときは、ファインダーブラケットにファインダーを取り付けて、適切な方法で冷却すること。
- ▶ ビューファインダーをスタンドサポートなしでリモコンとして使用する場合は、EVF電源設定を使用してビューファインダー-OLEDディスプレイをオフにする。



- 1 フリップアウトモニター
- 2 視度調整
- 3 近接センサー



- 4 ###ボタン
- 5 EXPボタン
- 6 ##ボタン
- 7 VF 1&2ユーザーボタン
- 8 トップタリーライト
- 9 ###ボタン
- 10 ユーザーホイール
- 11 ###スイッチ
- 12 RECボタン



- 13 ダブテール
- 14 サービスカバー
- 15 ボトムタリーライト
- 16 製品ラベル
- 17 ビューファインダーコネクター
- 18 ヘッドフォンアウト

5 取り付けと組み立て

5.1 アクセサリの接続

▲ 警告



カメラアクセサリの落下

システムを適切に組み立て / 構築しない場合、転倒して、深刻な怪我を負ったり、システムや資産に損害をおよぼす可能性があります。

- ▶ 設置および操作は、訓練を受け、システムに精通した人員のみ行うことができます。事故防止規制を遵守してください。
- ▶ システムを不安定な台車、ハンドトラック、スタンド、三脚、張り出し棚、テーブル、その他の不安定な支持装置の上に置かないでください。
- ▶ カメラは、必ず専用の支持装置の上に置いてください。
- ▶ システムとそのアクセサリが転倒したり落下したりしないように固定してください。一般および現地の安全規制を遵守してください。
- ▶ カメラクレーンを使用する際は、適切な安全ロープを使用してください。
- ▶ ARRIの承認を受けたアクセサリのみご使用ください。ARRIの承認を受けていないアクセサリの使用は自己責任となります。関連するすべての安全に関するガイドラインを遵守してください。

▲ 注意

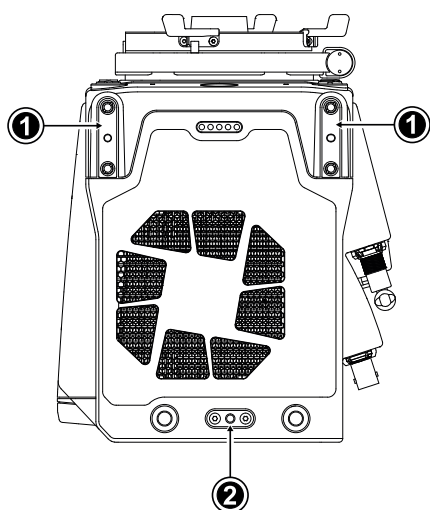


レンズとアクセサリの不適切な取り付け

カメラを三脚やその他の支持装置の上に設置し、レンズや電子のおよび電気的アクセサリなどのアクセサリを接続すると、指や手に怪我をする恐れがあります。

- ▶ ARRIアクセサリや推奨されるサードパーティ製アクセサリ（レンズ、機械的アクセサリ、電子のアクセサリなど）を取り付ける前に、製造元が提供する操作マニュアルをお読みください。
- ▶ 取り付けの際は、必ず製造元が指定するツールをご使用ください。

上部接続ポイント

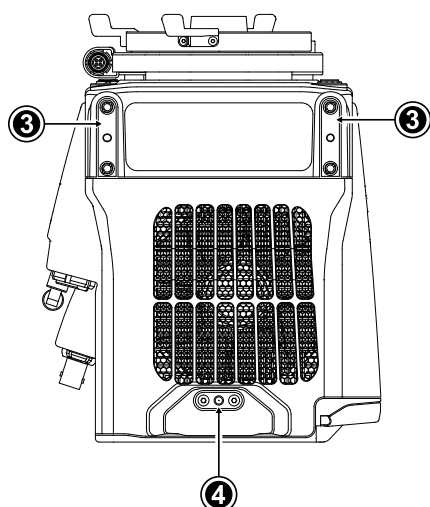


カメラの上部には、次のようなアクセサリを接続するために2つのメインアクセサリ接続ポイント（1）があります。

- ローモードサポートLMS-4（K2.0024062）
- ユニバーサルアダプタプレート UAP-3（K2.0034179）
- 軽量カメラハンドルLCH-1（K2.0024066）

3つ目の接続ポイント（2）は、LMS-4またはUAP-3と組み合わせて使用する場合に、上部拡張ブラケットTEB-1（K2.0024062）を固定するために使用します。アクセサリの接続には、3.0 mm六角棒スパナを使用します。ネジは対角に締めてください。

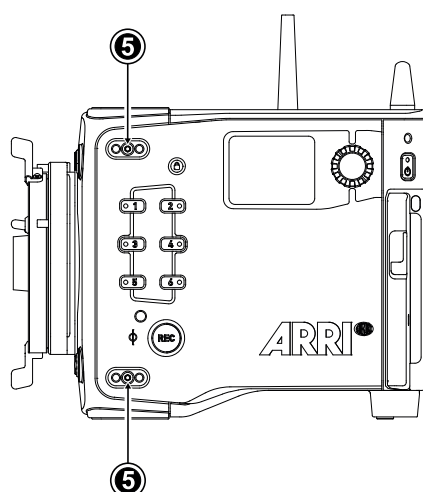
下部接続ポイント



カメラの上部にある3つの接続ポイント（3、4）を使用して、バランスユーティリティダブテイル BUD-1（K2.0034180）を接続します。

バランスユーティリティダブテイルの接続には、3.0 mm六角棒スパナを使用します。ネジは対角に締めてください。

側面接続ポイント



カメラの左右の側面には、以下を接続するために2つのアクセサリ接続ポイント（5）があります。

- カメラサイドブラケットCSB-1L（K2.0033573）
- カメラサイドブラケットCSB-1R（K2.0033571）

サイドブラケットの接続には、3.0 mm六角棒スパナを使用します。ネジは対角に締めてください。

5.2 電源

注意



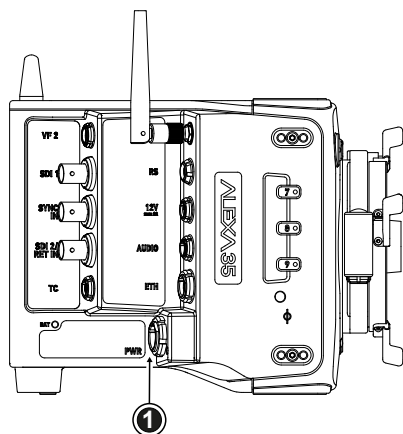
ケーブルの不適切な取り扱い

カメラシステムへの損傷の危険

- ▶ 本書に記載されているタイプの電源のみを使用してシステムを操作すること。
- ▶ ケーブルではなく、必ず電源プラグをつかんで電源ケーブルを抜く。
- ▶ 指定された電圧範囲外で電力を供給しないこと。
- ▶ 緊急時にケーブルをすばやく抜くことができるように、常にPWRコネクタにアクセスできるようにする。
- ▶ 4m以上ある電源ケーブルは使用しない。
- ▶ 挟まれたりつまずいたりしないように、カメラに接続されているケーブルは常に適切な方法で固定する。

カメラは 20.5 から 33.6 V DC の入力電圧範囲を受け入れることができ、バッテリーアダプターと適切なオンボードバッテリーを使用して PWR コネクタ、またはカメラ背面にある BAT インターフェースを介して電力を供給できる。

パワーイン (PWR) コネクタ



PWR 8-pin LEMO コネクタ (1) はカメラの右側に位置する。KC50-S (K2.75007.0) または KC50-SP-S (K2.0001275) の電源ケーブルを使用して、カメラを電源に接続する。

オンボードバッテリー (BAT) インターフェース

注意



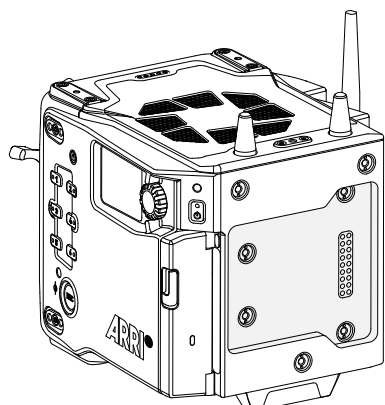
バッテリーの不適切な取り扱い

カメラシステムへの損傷の危険

- ▶ バッテリーの損傷やカメラの予期しない動作を防ぐために、容量が 86Wh 以上のバッテリーのみを使用する。特に、アクセサリにカメラから電力を供給する場合はカメラとバッテリーの組み合わせを使用前にテストする必要がある。
- ▶ アクセサリなしでカメラをセットアップする場合は、少なくとも 12A の電流を供給するバッテリーのみを使用する。モーターやモニターなどアクセサリを使用する場合は、アクセサリの消費電力に応じて電流の多いバッテリーを選ぶ。
- ▶ バッテリーアダプターは、訓練を受けた専門家が取り付ける必要がある。

カメラは様々なバッテリーアダプターを装備できる (例)

- B-マウントバッテリーアダプター (K2.0023751)
7秒または 8秒構成でBマウントバッテリーを使用する場合(それぞれ公称 25.2 V および 28.8 V)
- バッテリーアダプターバック BAB-LF (K2.0034204)
ALEXA LF バックに接続できる 24V または 26V の電源ソリューションを使用する



バッテリーアダプターは 4 本の非脱落型 M4 スクリューでカメラ背面のくぼんだ部分に取り付ける。

3.0mm アレン / 六角レンチを使用してバッテリーアダプターを取り付ける。ネジを横方向に締める。

インストールする前にカメラの電源を切る。

パワー管理

PWRコネクターとオンボードバッテリーアダプターを同時に使用する場合、カメラの電源管理システムにより最高の電圧レベルの電源が使用される。電圧レベルが電源のレベルを下回った場合、あるいは電源がカメラから切断された場合、電源管理システムは自動的にもう一方の電源切り替わり、カメラのシャットダウンを回避する。

カメラは2つの電源（PRWまたはBAT）を主に使用しており、どちらかをバックアップとして優先して使用することをサポートしている。使用可能な選択肢は「最高電圧」（デフォルト）、「PWR（電源入力）」、または「BAT（オンボードバッテリー）」である。

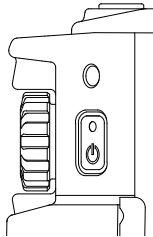
5.3 ビューファインダーコネクション

カメラには二つのカスタム CoaXPress ビューファインダーコネクターが装備されている。一つはカメラの前面（VF1の表記）に、そしてもう一つはカメラの背面（右側、VF2の表記）にある。

マルチビューファインダーMVF-2は、カスタムCoaXPressケーブルを使用してカメラに接続する。ケーブルのセンターピンとシールドのトランスポート電源、ビデオ、オーディオ、データ、およびCoaXPressインターフェイスによりビューファインダーはホットプラグできる。VFコネクターにはキーがないため、ビューファインダーケーブルはどの方向にも接続できる。

6 基本操作

6.1 オンとオフの切り替え



###ボタンはカメラの背面にある。供給電力が有効範囲内にある場合、ボタンのバックグラウンドライトが点灯する。

カメラをオンにする

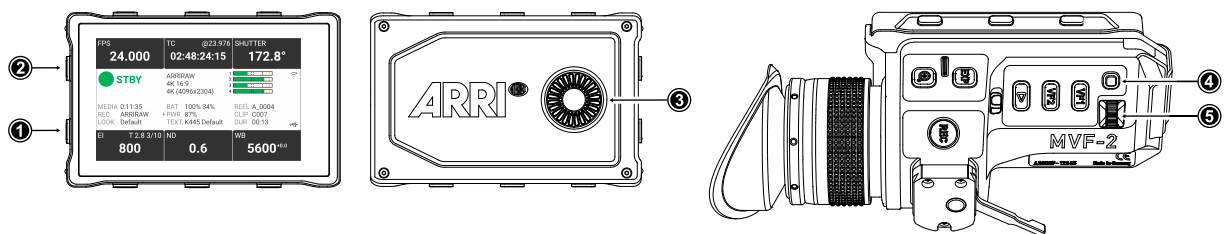
- ▶ ###ボタンを押す。

カメラは起動を開始する。起動プロセス中、ARRIログはMVF-2のフリップアウトモニター（セッづくされている場合）とサイドディスプレイに表示される。カメラの起動中、###ボタンのLEDは青色に点滅する。カメラ起動プロセスが完了すると、すぐに起動ステータスLEDが青色に点灯する。

カメラをオフにする

- ▶ ### ボタンを、カメラがオフになるまで長押しする。

6.2 メニュー操作



1. #####ボタン(1)を押してMVF-2 のカメラメニューをアクセスする。
2. ##### (3) あるいは##### (5) を回して、メニューの項目を上下にスクロールして選択する：末尾に「>」がついているエントリーは、サブメニューに移動する。サブメニューに移動するには、#####の中心または###ボタン(4)を押す。元のメニューレベルに戻るには#####ボタンを押す。

値のあるエントリーを使用すると、直接編集できる、値を編集するには#####の中央、あるいは###ボタンを押して、#####または#####を回転して希望の値を選択する。#####の中心、または###ボタンを押して変更を確定する#####を押して変更を破棄する。

チェックボックスのあるエントリーは、直接アクティブ化 / 非アクティブ化にできる。#####の中心、または###ボタンを押して設定をアクティブ化 / 非アクティブ化にする。

3. メニューから出るには、#####ボタン(2)を押す。

#####そして##### + セットボタンは同一の機能を提供する。

7 クリーニングと修理

7.1 クリーニング方法

注意



不適切なクリーニング手順

表面の損傷の危険。

- ▶ この書面で指定されている洗浄剤のみを使用すること。
- ▶ メタノール、アセトン、ベンゼン、酸などの強力な洗剤は使用しない。これらの化学物質は、カメラ本体の塗料を溶解し、研磨された表面を損傷し、レンズの光学コーティングを傷つける可能性がある。
- ▶ カメラを掃除するときコネクターを湿らさないように注意する。
- ▶ カメラの掃除中は、必ず保護キャップがレンズマウントに付いていることを確認する。
- ▶ レンズの光学面には触れない。
- ▶ 表面が汚れている場合は、光学面が乾いた状態で、乾いた布で拭かないこと。
- ▶ エアブローダスティングを行わずに、光学面を拭くことは避ける。粒子や光学面に静電気が発生している場合は、脱イオン空気を使用することでダスティング効率が向上する可能性がある。
- ▶ カメラ本体や電子機器に圧縮空気を使用しない。

注意

レンズクリーニングについては、レンズの製造元の指示を参照すること。

推奨される洗浄剤

- 水
- ガラスクリーナー
- イソプロピルアルコール

清浄情報カメラ本体

エリア

クリーニング手順

カメラ本体

カメラ本体、機械的および電子的アクセサリを、柔らかい糸くずのでないクリーニングクロスと、水またはガラスクリーナーでクリーニングを行う。カメラテープの残留物を取り除いたりするなど、本当に必要な場合のみ、イソプロピルアルコールを使用する。

狭いスペースとギャップ

手動の送風機、綿棒、または柔らかいブラシを使用して、狭いスペースや隙間からほこりを取り除く。

換気チャンネル

吸引力の弱い掃除機を使用して換気チャンネルを清浄する。

清浄情報センサーカバーガラス

センサーカバーガラスが粒子や汚れで汚染されている場合、特別な光学クリーニングキットを使用し細心の注意を払って汚れを除去する必要がある。汚れを落とせない場合はカメラをARRIサービスセンターに持ち込んで清浄してもらう。

7.2 修理

▲ 警告



訓練を受けていない人員によって行われた修理

短絡による感電や火災の危険あり。

- ▶ デバイスを自分で修理しない。修理は、認定されたARRIサービスパートナーのみが行うことができる。

カメラシステムの修理・メンテナンスについては、こちらに問い合わせる。["ARRI サービス"](#)。

8 輸送と保管

注意



カメラの不適切な梱包と輸送

カメラシステムへの損傷の危険。

- ▶ 指定された環境条件に従うこと。
- ▶ カメラとそのアクセサリは、専用の梱包材のみを使用して輸送すること。
- ▶ 書面に記載されている輸送と保管方法の指示に従うこと。

カメラとアクセサリは、適切な輸送および保管方法に従わないと損傷する可能性がある。以下のガイドラインに注意する。

輸送ガイドライン：

- レンズをカメラから外す。
- カメラにレンズが取り付けられていない時は、必ずレンズマウントに保護キャップを取り付ける。
- 必ず適切なケースでカメラを輸送する。
- システムに激しい衝撃を与えない。

保管ガイドライン：

- 記録媒体を取り外す。
- 全てのケーブルとパワーソースをカメラから切断する。
- 必ず適切なケースにカメラを保管する。
- 指定された周囲温度でカメラを保管する。
- 極端な温度、直射日光、高湿度、激しい振動、ほこり、強い磁場にさらされる可能性のある場所にカメラを保管しないこと。

9 破棄

注意

製品はメーカーに返品できる。

付属品を破棄する際は、メーカーの指示に従うこと。



この製品は、2012年6月14日の廃電気電子機器に関する欧州議会および理事会の指令 2012/19/EU (WEEEII)の範囲に含まれる。

したがって、この製品を家庭ゴミと一緒に廃棄しないこと。遵守できない場合、それぞれの国の処分規則がある。

10 ARRI サービスコンタクト

現在のサービス パートナーのリストをご覧ください。
[サービスコンタクト](#)



**Arnold & Richter Cine Technik
GmbH & Co. Betriebs KG**

Herbert-Bayer-Str. 10
80807 Munich
ドイツ
+49 89 3809 2121
営業時間 :
月～金 09:00 - 17:00 (CET)
service@arri.de

ARRI Inc. / West Coast

3700 Vanowen Street
CA 91505 Burbank
アメリカ合衆国
+1 818 841 7070
営業時間 :
月～金 09:00 am - 05:00 pm (PT)
service@arri.com

ARRI Canada Limited

1200 Aerowood Drive, Unit 29
ON L4W 2S7 Mississauga
カナダ
+1 416 255 3335
営業時間 :
月～金 08:30 am - 05:00 pm (EDT)
service@arri.com

ARRI China (Beijing) Co. Ltd.

Chaowai SOHO Tower C, 6/F, 0628/0656
Chaowai Dajie Yi 6
Beijing
中国
+86 10 5900 9680
営業時間 :
月～金 09:00 am - 06:00 pm (CST)
service@arri.cn

ARRI CT Limited / London

2 Highbridge, Oxford Road
UB8 1LX Uxbridge
イギリス
+44 1895 457 000
営業時間 :
月～木 09:00 am - 05:30 pm (GMT)
金 09:00 am - 5:00 pm (GMT)
service@arri-ct.com

ARRI Inc. / East Coast

617 Route 303
NY 10913 Blauvelt
アメリカ合衆国
+1 845 353 1400
営業時間 :
月～金 08:00 am - 05:30 pm (EST)
service@arri.com

ARRI Australia Pty Ltd

Suite 2, 12B Julius Ave
NSW 2113 North Ryde
オーストラリア
+61 2 9855 4305
営業時間 :
月～金 08:00 am - 05:00 pm (AEST)
service@arri.com.au

ARRI Asia Pte. Ltd.

164 Kallang Way, #03-01
349248 Singapore
シンガポール
+65 6230 9488
営業時間 :
月～金 09:00 am - 06:00 pm (CST)
service@arri.asia

ARRI Hong Kong Limited

41/F One Kowloon, 1 Wang
Yuen Street Kowloon Bay
Hong Kong
中国
+852 2537 4266
営業時間 :
月～金 09:00 am - 06:00 pm (HKT)
service@arri.asia

ARRI Japan Kabushiki Kaisha

サービス
Haneda Innovation City Zone K210, 1-1-4
Hanedakuko, Ota-Ku
144-0011 Tokyo
日本
+81 3 6635 3750
営業時間 :
月～金 10:00 - 18:00 (JST)
info@arri.jp

CINEOM Broadcast DMCC.

Unit No. 2109, Jumeirah Bay Tower X2 Cluster X
Jumeirah Lakes Towers
P.O Box 414659
ドバイ、アラブ首長国連邦
+971 (0) 45570477
営業時間 :
土～木 10:00 am- 06:00 pm
arriservice.me@cineom.com

LINKA İthalat İhracat ve Dış Tic.

Distributor
Halide Edip Adivar Mah. Darülaceze Cad.
No:3 Akın Plaza Kat:5 95-96
34381 Şişli, İstanbul
七面鳥
+90 2123584520
営業時間 :
月～金 09:00 - 18:00 (EET)
service@linkgroup.com.tr

ARRI Korea Limited

Kolon Digital Tower 1(#1505-06), 25
Seongsuil-ro 4 gil, Seongdong-gu
04781 Seoul
韓国
+82 (0)70 4419 6401
営業時間 :
月～金 9:00 - 18:00 (KST)
service@arri.kr

ARRI Brasil Ltda

Avenida Ibirapuera 2907 – Cj. 421, Indianópolis
04029-200 São Paulo
ブラジル
+55 1150419450
営業時間 :
月～金 09:00 am - 05:30 pm (BRT)
arribrasil@arri.com

CINEOM Broadcast India Pvt. Ltd.

C-4, Goldline Business Centre
Link Rd. Malad West
400 064 Mumbai
インド
+91 (0)22 42 10 9000
営業時間 :
月～土 10:00 am - 06:00 pm (IST)
arrisupportindia@cineom.com